SONY

ハードディスクオーディオプレーヤー専用アプリケーション HDD Audio Remote

HDD Audio Remoteについて

- HDD Audio Remoteとは [1]
- 必要なシステム環境 [2]
- 対応機器について [3]
- 商標について [4]

準備する

- HDD Audio Remoteをインストールする [5]
- スマートフォンやタブレットとハードディスクオーディオプレーヤーをWi-Fi(無線LAN) 接続する[6]

基本操作

- <u>スマートフォンでの操作方法 [7]</u>
- タブレットでの操作方法 [8]

音楽再生

- 音楽ファイルを再生する [9]
- フルブラウザから曲を選んで再生する(タブレットのみ) [10]
- <u>おまかせチャンネルを再生する [11]</u>
- プレイリストを再生する [12]
- プレイリストを作成する [13]
- お気に入りに登録する [14]
- お気に入りを再生する [15]
- シャッフル再生やリピート再生を設定する [16]
- 再生キュー画面を表示する [17]
- 外部機器からの音を聞く (アンプ搭載ハードディスクオーディオプレーヤーのみ) [18]

インターネットラジオ

- <u>radiko.jpを聞く[19]</u>
- <u>TuneInを聞く [20]</u>

編集・削除・同期

- <u>ミュージック情報を編集する [21]</u>
- 音楽ファイルを削除する [22]
- ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期する [23]
- スマートフォンやタブレットからハードディスクオーディオプレーヤーに音楽ファイルをコピーする(Android搭載機器のみ) [24]

メニューを使う

- オプションメニューで設定できること [25]
- コンテキストメニューで設定できること [26]
- アプリ設定メニューで設定できること [27]

各部名称

- ホーム画面/リスト画面(スマートフォン) [28]
- ホーム画面(タブレット) [29]
- 再生画面(スマートフォン) [30]
- 再生画面(タブレット) [31]
- 再生キュー画面(スマートフォン) [32]
- 再生キュー画面(タブレット) [33]

よくある質問

- 全般 [34]
- 再生 [35]
- 画面 [36]

[1] HDD Audio Remoteについて

HDD Audio Remoteとは

HDD Audio Remoteは、スマートフォンやタブレットからハードディスクオーディオプレーヤーを操作できる、モバイルアプリケーションです。

Google PlayやApp Storeから無料でダウンロードできます。

タブレット用のフルブラウザ機能などモバイルアプリケーションならではの快適な操作が可能になります。イラストはHAP-S1を例に使用しています。



ハードディスクオーディオプレーヤー本体をモバイル機器から快適操作

ハードディスクオーディオプレーヤー本体で操作しなくても、お手元のスマートフォンやタブレットからアルバムや曲の選択、音量調節、再生、停止など、快適に操作できます。インターネットラジオの操作もできます。

音楽ファイルをコピー(Android搭載機器のみ)

スマートフォンやタブレットに保存されている音楽ファイルをハードディスクオーディオプレーヤーにコピーできます。

プレイリストを作成/編集

お好みの曲を集めたプレイリストを作成・編集できます。

ミュージック情報の編集

ミュージック情報の内容を編集できます。

[2] HDD Audio Remoteについて

必要なシステム環境

HDD Audio Remoteは以下のシステム環境に対応しています。

Android OS搭載スマートフォン/タブレット

- OSバージョン:
 - Androidスマートフォン 2.3.3以降
 - Androidタブレット 3.2以降
- 画面解像度: WVGA 480×800/854ピクセル以上

iPhone/iPad/iPod touch

- OSバージョン: iOS 5.1.1以降
- 画面:標準解像度モード(Standard) または高解像度モード(Retina)

[3] HDD Audio Remoteについて

対応機器について

HDD Audio Remoteが対応しているハードディスクオーディオプレーヤーは以下のとおりです。

ご注意

- モデルによってHDD Audio Remoteで使用できる機能が異なる場合があります。
- 以下のメッセージが表示される場合は、画面の指示に従い、ハードディスクオーディオプレーヤーをアップデートしてください。
 - [その操作はできません。 ハードディスクオーディオプレーヤーのソフトウェアを最新バージョンに アップデートしてください。]

対応機器

HAP-Z1ES、HAP-S1 (2013年9月現在)

[4] HDD Audio Remoteについて

商標について

- "DSEE"はソニー株式会社の登録商標です。
- SensMe™ および SensMe™ ロゴは、Sony Mobile Communications AB の商標または登録商標です。
- iPad、iPhone、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。

- IOSは、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Android、Google Play、YouTubeは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Access® およびWi-Fi Alliance®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

その他、このヘルプで登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

[5] 準備する

HDD Audio Remoteをインストールする

ハードディスクオーディオプレーヤーを操作するためのアプリケーション「HDD Audio Remote」をお使いのスマートフォンまたはタブレットにインストールします。

- 1. Android OS搭載機器をお使いの場合はGoogle Playで、iPhone/iPad/iPod touchをお使いの場合はApp Storeで、「HDD Audio Remote」を検索する。
- 2. インストールする。

[6] 準備する

スマートフォンやタブレットとハードディスクオーディオ プレーヤーをWi-Fi(無線LAN)接続する

HDD Audio Remoteを起動して、ハードディスクオーディオプレーヤーにWi-Fi(無線LAN)で接続します。ハードディスクオーディオプレーヤーに保存されている曲の一覧を表示できます。

ご注意

- ハードディスクオーディオプレーヤーが接続しているネットワークに、お使いのスマート フォン/タブレットがWi-Fi(無線LAN)接続していないと、ハードディスクオーディオプ レーヤーを操作できません。
 - 1. スマートフォン/タブレットをハードディスクオーディオプレーヤーと同じネットワーク (CWi-Fi (無線LAN) 接続する。

接続操作について詳しくは、お使いのスマートフォン/タブレットの取扱説明書をご覧ください。

- 2. **雲**をタップし、HDD Audio Remoteを起動する。
- 接続〕をタップする。
 以前ハードディスクオーディオプレーヤーに接続したことがある場合は、自動的に同じハードディスクオーディオプレーヤーに接続します。
- 4. 接続したいハードディスクオーディオプレーヤーを選ぶ。 ホーム画面が表示されたら接続完了です。

ご注意

- HDD Audio Remoteとハードディスクオーディオプレーヤーのバージョンが合わない場合、アップデートを促すメッセージが表示されることがあります。
 - HDD Audio Remoteの更新が必要な場合は、アプリケーションのダウンロードサイトを表示します。
 - ハードディスクオーディオプレーヤーのソフトウェアの更新が必要な場合は、ホーム画面に戻ります。ハードディスクオーディオプレーヤー側でソフトウェアを更新してください。
- 手順3でハードディスクオーディオプレーヤーが見つからない場合は、ハードディスクオーディオプレーヤーの電源がオンになっていることを確認し、 [再スキャン] または [接続] をタップして再度接続してください。
- 手順3で、ハードディスクオーディオプレーヤーがネットワークスタンバイモードの場合、「ハードディスクオーディオプレーヤーの電源がOffになっています。 電源をOnしますか?」と表示されます。 [OK] をタップして、ハードディスクオーディオプレーヤーの電源をオンにし、再度接続してください。
- ハードディスクオーディオプレーヤーがネットワークスタンバイモードのときは、接続に時間がかかることがあります。

ヒント

- 別のハードディスクオーディオプレーヤーに接続したいときは、ホーム画面で [アプリ設定] [接続] をタップして、接続したいハードディスクオーディオプレーヤーを選んでください。
- 以前ハードディスクオーディオプレーヤーに接続したことがある場合は、手順3で [オフラインで使用する] を選択すると、オフラインのままハードディスクオーディオプレーヤーのデータベースを表示します。
- 手順3で[デモ用プレーヤー]を選択すると、デモモードに切り換わります。デモモードでは、HDD Audio Remoteの基本操作を体験できます。ただし、デモモードで体験できる機能には制限があります。

[7] 基本操作

スマートフォンでの操作方法

HDD Audio Remoteは、メニューからいろいろな設定ができます。スマートフォンでの基本的な使いかた、メニューの表示方法は以下のとおりです。Androidの画面を例に説明しています。

ご注意

- 以下のメッセージが表示される場合は、画面の指示に従い、ハードディスクオーディオプレーヤーをアップデートしてください。
 - [その操作はできません。 ハードディスクオーディオプレーヤーのソフトウェアを最新バージョンに アップデートしてください。]

項目を選ぶ



ホーム画面からホームメニュー(1)の項目をタップすると、選んだ項目の内容がリスト画面(2)に表示されます。

リストから目的の項目を選んでください。

オプションメニューを使う



! (Android搭載機器)/ ☑ (iPhone/iPod touch) (オプション) (1) をタップすると、オプションメニュー(2) が表示されます。

オプションメニューでは、DSEE機能やギャップレス再生機能など、いろいろな設定ができます。画面によって、表示されるメニューが異なります。

コンテキストメニューを使う



リスト項目を長押しすると、その項目に関して設定可能なメニュー(1)が表示されます(コンテキストメニュー)。

選んだ項目を再生キューに追加したり、曲情報を編集したりできます。選んだ項目によって、 表示されるメニューが異なります。

[8] 基本操作

タブレットでの操作方法

HDD Audio Remoteは、メニューからいろいろな設定ができます。タブレットでの基本的な使いかた、メニューの表示方法は以下のとおりです。Androidの画面を例に説明しています。

ご注意

- 以下のメッセージが表示される場合は、画面の指示に従い、ハードディスクオーディオプレーヤーをアップデートしてください。
 - [その操作はできません。 ハードディスクオーディオプレーヤーのソフトウェアを最新バージョンに アップデートしてください。]

項目を選ぶ



ホーム画面の左側のホームメニュー表示エリア(1)の項目をタップすると、選んだ項目の内容が右側のリスト表示エリア(2)に表示されます。 リストから目的の項目を選んでください。

オプションメニューを使う



(Android搭載機器) / (iPad) (オプション) (1) をタップすると、オプションメニュー(2) が表示されます。

オプションメニューでは、DSEE機能やギャップレス再生機能など、いろいろな設定ができます。画面によって、表示されるメニューが異なります。

コンテキストメニューを使う



リスト項目を長押しすると、その項目に関して設定可能なメニュー(1)が表示されます(コンテキストメニュー)。

選んだ項目を再生キューに追加したり、曲情報を編集したりできます。選んだ項目によって、 表示されるメニューが異なります。

[9] 音楽再生

音楽ファイルを再生する

ファイルを再生するには、あらかじめコンピューターの音楽ファイルをハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクにコピーしておく必要があります。

- 1. ホーム画面の [ジャンル] 、 [アーティスト] 、 [アルバム] 、 [トラック] からお好み のカテゴリーをタップする。
 - スマートフォンでは画面表示が切り換わり、カテゴリーのリストが表示されます。 タブレットでは右側のリスト表示エリアにカテゴリーのリストが表示されます。
- 2. リストからお好みの項目をタップしていく。曲をタップすると再生画面が表示され、再生が始まります。リスト上部の、 [すべてのジャンル] 、 [すべてのアーティスト] 、 [すべてのアルバム] を長押しして、コンテキストメニューから [再生開始] を選ぶと、選んだリストの全

曲を再生できます。

ヒント

- ハードディスクオーディオプレーヤーには、お買い上げ時、サンプル曲が保存されています。
- 再生を停止するには (一時停止) をタップしてください。
- ハードディスクオーディオプレーヤーに外付けハードディスク(USBストレージ)を接続している場合、外付けハードディスク上にある曲を含めてリストに表示します。

[10] 音楽再生

フルブラウザから曲を選んで再生する(タブレットのみ)

ジャンル、アーティスト、アルバム、トラックのカテゴリーを1画面で表示し(フルブラウザ 表示)、曲を選べます。

ジャンルを選ぶと、アーティスト、アルバム、トラックが選んだジャンルで絞り込まれ、リストが更新されます。さらにアーティストを選ぶと、アルバム、トラックが選んだアーティストで絞り込まれ、アルバムを選ぶと、トラックが選んだアルバムで順に絞り込まれます。

1. タブレットのホーム画面で「フルブラウザ」をタップする。



ジャンル、アーティスト、アルバム、トラックの各カテゴリーが同じ画面上にリスト表示されます。

2. リストからお好みの項目をタップしていく。 曲をタップすると、再生が始まります。

ヒント

- ミニプレーヤーのアルバムジャケット写真をタップすると、再生画面が表示されます。
- **一** や **一** をタップすると、選んだカテゴリー(ジャンル、アーティスト、アルバム)を一番 左に移動して以下のようにカテゴリーの並び順を変更できます。
 - ジャンル、アーティスト、アルバム、トラック
 - アーティスト、ジャンル、アルバム、トラック
 - アルバム、ジャンル、アーティスト、トラック

▼をタップすると、リストの絞り込みを解除できます。

[11] 音楽再生

おまかせチャンネルを再生する

おまかせチャンネルとはソニー独自の「12音解析技術(12 TONE ANALYSIS)」を用いて音楽ファイルを解析し、曲調やリズムなどに基づき自動で分類する機能です。 気分や時間帯に合わせて、お好みのチャンネルを選んで音楽を楽しめます。

- ホーム画面で [おまかせチャンネル] をタップする。
 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、チャンネルリストが表示されます。
 タブレットでは右側のリスト表示エリアにチャンネルリストが表示されます。
- 2. お好みのチャンネルをタップする。 選択したチャンネル内の曲がランダムに再生されます。

表示項目の詳細

以下の項目から、お好みのチャンネルを選べます。

朝のおすすめ/昼のおすすめ/夕方のおすすめ/夜のおすすめ/深夜のおすすめ:

現在の時間帯に合ったおすすめの曲

アクティブ:

アップテンポな曲など

リラックス:

リラックスできる穏やかな曲、環境音楽など

アップビート:

アップビートな曲、ムードを盛り上げる曲など

メロウ:

しっとりとした曲、もの悲しい曲など

ソファラウンジ:

ジャズやボサ・ノバなど

エモーショナル:

バラード調の曲など

ダンスフロア:

リズムに乗ったラップ、R&Bなど

エクストリーム:

激しいロック曲など

ご注意

- チャンネルに該当する音楽ファイルがない場合でも、チャンネルは表示されます。
- 曲によっては、印象と異なるチャンネルに分類されることがあります。
- おまかせチャンネルの再生中、シャッフルモードは「シャッフル:トラック」、リピート モードは「リピート:全曲」に自動的に設定され、変更できません。この再生モードは、お まかせチャンネル再生中のみ有効となります。
- 以下の場合は、おまかせチャンネルからも曲が削除されます。
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクから削除された場合
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーの外付けハードディスク上にあり、ハードディスクオーディオプレーヤーから外付けハードディスクが取りはずされた場合
 - ハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクをお買い上げ時の状態に戻した、または外付 けハードディスクをフォーマットした場合
- ハードディスクオーディオプレーヤーにコピーおよび登録後の音楽ファイルでも、解析ができないファイルはおまかせチャンネルへの自動登録がされない場合があります。
- DSD (DSF、DSDIFF) フォーマットの音楽ファイルはおまかせチャンネルには自動登録されません。

ヒント

• おまかせチャンネルに登録されていない音楽ファイルは [未登録トラック] で確認できます。

[12] 音楽再生

プレイリストを再生する

最近コピーした曲や、よく再生している曲などを集めたプレイリストが自動で作成されます。 また、お好みの曲を集めたプレイリストを作成し、ハードディスクオーディオプレーヤーで再 生できます。

- ホーム画面で [プレイリスト] をタップする。
 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、プレイリストが表示されます。
 タブレットでは右側のリスト表示エリアにプレイリストが表示されます。
- お好みのプレイリストをタップする。
 曲がリストで表示されます。
- 曲をタップする。
 再生が始まります。

表示項目の詳細

次のプレイリストは自動的に作成されます。

新規追加:

新しく追加された曲を、新しい順に100曲表示します。

再生回数最多:

再生回数が1回以上の曲を、再生回数が多い順に、100曲表示します。

再生回数最少:

再生回数が少ない曲または再生されたことがない曲を、再生回数が少ない順に、100曲表示します。

ご注意

- 作成できるプレイリストは最大100個までです。
- 1つのプレイリストに登録できる音楽ファイルは、最大1,000曲までです。
- 以下の場合は、プレイリストからも曲が削除されます。
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクから削除された場合
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーの外付けハードディスク上にあり、ハードディスクオーディオプレーヤーから外付けハードディスクが取りはずされた場合
- 以下の場合は自動で作成される3つのプレイリスト以外は消去されます。この場合、自動で 作成される3つのプレイリストに入っていた曲は消去されますのでご注意ください。
 - ハードディスクをお買い上げ時の状態に戻した場合
 - 外付けハードディスクをフォーマットした場合
 - データベースを消去した場合

ヒント

- 最後まで再生した曲のみ再生回数としてカウントされます。
- 手順2で、「新規プレイリストの作成」を選ぶと、プレイリストを作成できます。

[13] 音楽再生

プレイリストを作成する

プレイリストを作成すると、お好みの曲を好きな順番で再生できます。

- ホーム画面で [プレイリスト] をタップする。
 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、プレイリストが表示されます。
 タブレットでは右側のリスト表示エリアにプレイリストが表示されます。
- (新規プレイリストの作成)をタップする。
 名前の入力画面が表示されます。

- 3. プレイリストの名前を入力し、 [OK] をタップする。 曲のリストが表示されます。
- 4. プレイリストに追加したい曲にチェックマークを付け、 [保存] (Android搭載機器の場合) または [OK] (iPhone/iPad/iPod touchの場合) をタップする。

ヒント

- プレイリストの曲順を変更したい場合は、プレイリスト作成後に、コンテキストメニューから「プレイリストを編集」で変更できます。
- 文字の入力方法について詳しくは、お使いのスマートフォンまたはタブレットの取扱説明書をご覧ください。
- オプションメニューやコンテキストメニューから [プレイリストに追加] を選んでプレイリストに曲を追加することもできます。

[14] 音楽再生

お気に入りに登録する

気に入った曲には ▼ を、そうでない曲には ▼ を付けることができます。 ▼ を付けると、その曲は「お気に入り」に登録され、「お気に入り」のリストから曲を選んだり、登録した曲をまとめて再生したりできます。

- 1. 次のいずれかの操作をする。
 - 再生画面で をタップして かをつける。
 - ・曲のリストでお好みの曲を長押しし、コンテキストメニューから [お気に入り] を タップし、選択肢からもう一度 [お気に入り] をタップする。

お気に入りに登録され、曲の右側に♥️が表示されます。

ご注意

- かを付けた曲は、再生キューに入らなくなるため、アルバムを通して再生するときなどは、その曲だけ再生されなくなります。 かをつけた曲を再生するには、その曲を直接選び、再生してください。
- 以下の場合は、お気に入りからも曲が削除されます。
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクから削除された場合
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーの外付けハードディスク上にあり、ハードディスクオーディオプレーヤーから外付けハードディスクが取りはずされた場合
 - ハードディスクオーディオプレーヤーのデータベースを消去した場合
 - ハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクをお買い上げ時の状態に戻した、または外付

けハードディスクをフォーマットした場合

- 曲をお気に入りから削除するときは次のいずれかの操作を行ってください。
 - 曲の再生中に ▼ をタップして、アイコンを消灯する。または 😝 をつける。
 - コンテキストメニューの [お気に入り **▼**] 設定から [評価なし **■**] または [嫌い **♥**] を選ぶ。

ヒント

TuneInでのインターネットラジオの受信中も同様に、気に入った放送局または番組に で を 付けることができます。 のついた放送局または番組は、お気に入りリストには表示され ません。ホーム画面 - [インターネットラジオ] - [TuneIn] - [お気に入り] に登録されます。

[15] 音楽再生

お気に入りを再生する

気に入った曲に **○** をつけると、お気に入りに登録されます。 お気に入りの曲だけを再生したり、お気に入りに登録した曲をまとめて再生したりできます。

- 1. ホーム画面で [お気に入り] をタップする。 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、登録した曲のリストが表示されます。 タブレットでは右側のリスト表示エリアに登録した曲のリストが表示されます。
- お好みの曲をタップする。
 再生画面が表示され、再生が始まります。

ご注意

- 以下の場合は、お気に入りからも曲が削除されます。
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクから削除された場合
 - 曲がハードディスクオーディオプレーヤーの外付けハードディスク上にあり、ハードディスクオーディオプレーヤーから外付けハードディスクが取りはずされた場合
 - ハードディスクオーディオプレーヤーのデータベースを消去した場合
 - ハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクをお買い上げ時の状態に戻した、または外付 けハードディスクをフォーマットした場合
- 曲をお気に入りから削除するときは次のいずれかの操作を行ってください。
 - 曲の再生中に をタップして、アイコンを消灯する。または なをつける。
 - コンテキストメニューの [お気に入り ♥] 設定から [評価なし] または [嫌い ♥] を選ぶ。

[16] 音楽再生

シャッフル再生やリピート再生を設定する

曲を順不同に再生したり(シャッフル再生)繰り返し再生したり(リピート再生)するなど、 再生モードを変更できます。

1. 再生中に再生画面で (シャッフル再生) または (リピート再生) を繰り返しタップする。

タップするたびに項目が変わります。お好みの項目を選んでください。

設定項目の詳細

次の再生モードを選ぶことができます。

■ (シャッフル再生)をタップした場合:

順不同に再生できます。

- (シャッフル:オフ):シャッフル再生を行いません。
- **⑤** (シャッフル:トラック):再生キューに入っている曲を順不同に再生します。
- **②** (シャッフル:アルバム):再生キューに入っているアルバムを順不同に再生します。 アルバム内の曲の順番は変わりません。
- **(**シャッフル: フォルダ): 再生キューに入っているフォルダを順不同に再生します。 フォルダ内の曲の順番は変わりません。

■ (リピート再生)をタップした場合:

繰り返し再生できます。

- (リピート:オフ):リピート再生を行いません。
- (リピート:1曲):現在選ばれている曲を繰り返し再生します。
- (リピート:全曲):再生キューに入っている曲を繰り返し再生します。

ご注意

• デモモードの再生画面でもシャッフル再生やリピート再生の設定ができますが、この設定は ハードディスクオーディオプレーヤーのデータベースとは同期されません。

[17] 音楽再生

再生キュー画面を表示する

「再生キュー」とは、再生しようとしている曲のリストのことを言います。 再生キュー画面を表示して、再生順を変更できます。

1. 再生画面で (再生キュー)、またはアルバムジャケット写真をタップする。 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、再生キューが表示されます。 タブレットでは画面左のエリアに再生キューが表示されます。

再生キュー画面でできること

再牛キュー画面では、次の操作ができます。

画面のボタンを使う

- ■ (移動) (Android搭載機器) / (移動) (iPhone/iPad/iPod touch) : 長押しした ままドラッグすると、再生キューの項目の並び順を変更します。
- 💽 (再生キューを閉じる): 再生キュー画面を消して再生画面に戻ります。

コンテキストメニューを使う

再生キューから曲名を長押しして設定します。

- お気に入り : 曲のお気に入り情報を設定します。 [お気に入り] / [嫌い] / [評価なし] から選びます。
- 再生キューから削除: 再生キューから削除します。
- プレイリストに追加:プレイリストに追加します。曲を追加したいプレイリストを選んでください。

ご注意

• コンテキストメニューから [嫌い] を選んだ曲は、再生キューから削除されます。 再生中の曲に を設定した場合は、途中で再生を停止し、次の曲に移行します。

ヒント

• フルブラウザで再生キュー画面を表示するには、ミニプレーヤーでアルバムジャケットを タップして再生画面を表示し、 (再生キュー)、またはアルバムジャケット写真をタッ プします。

[18] 音楽再生

外部機器からの音を聞く(アンプ搭載ハードディスクオー ディオプレーヤーのみ)

ハードディスクオーディオプレーヤーの入力端子に接続されたデジタルオーディオ機器やアナログオーディオ機器からの音をハードディスクオーディオプレーヤーで聞くことができます。 (ハードディスクオーディオプレーヤーがアンプ搭載で、入力切り換えができるモデルの場合のみ対応しています。)

- 1. ホーム画面で [外部入力] をタップする。 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、入力端子のリストが表示されます。 タブレットでは右側のリスト表示エリアに入力端子のリストが表示されます。
- 2. 聞きたい音源が接続されている入力端子をタップする。

3. ハードディスクオーディオプレーヤーに接続されている機器側で、音楽を再生する。

ご注意

- [OPTICAL IN] または [COAXIAL IN] を選んだ場合、再生できるフォーマット は、LPCM 2chのみです。それ以外のフォーマットを再生すると、ノイズが出力されて、大 音量時にはスピーカーを破損する恐れがあります。
- ハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクに保存されている音楽ファイルを再生中、またはインターネットラジオの受信中に外部入力を選んだ場合、再生または受信は停止します。
- ハードディスクオーディオプレーヤーと外部機器の接続について詳しくは、ハードディスク オーディオプレーヤーのヘルプガイドをご覧ください。

[19] インターネットラジオ

radiko.jpを聞く

radiko.jpを使うと、インターネットを通じてさまざまなラジオ番組が聞けます。

ホーム画面で [インターネットラジオ] をタップする。
 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、選択オプションが表示されます。



タブレットでは右側のリスト表示エリアに選択オプションが表示されます。



- 2. [radiko.jp] をタップする。
- 3. 画面の指示に従ってお好みの放送局をタップしていく。 受信画面が表示され、受信を開始します。

ご注意

ハードディスクオーディオプレーヤーがインターネットに接続されていない状態で [インターネットラジオ] を選ぶと、ネットワークエラーになります。

[20] インターネットラジオ

TuneInを聞く

TuneInを使うと、インターネットを通じてさまざまなラジオ番組が聞けます。

ホーム画面で [インターネットラジオ] をタップする。
 スマートフォンでは画面表示が切り換わり、選択オプションが表示されます。



タブレットでは右側のリスト表示エリアに選択オプションが表示されます。



- 2. [TuneIn] をタップする。
- 3. 画面の指示に従ってお好みの放送局または番組をタップしていく。 受信画面が表示され、受信を開始します。

ご注意

- TuneInをご利用になる前に、TuneInソフトウェア使用許諾契約書をお読みください。同意 しないとご利用いただけません。
- ハードディスクオーディオプレーヤーがインターネットに接続されていない状態で「インターネットラジオ」を選ぶと、ネットワークエラーになります。
- エピソードは番組全体としてお気に入りに登録されます。またそれぞれのエピソードのリストには は表示されません。
- 放送局や番組によっては、お気に入り登録ができない場合や、リストに が表示されない場合があります。
- 番組によっては、表示されている総再生時間と実際のコンテンツの長さが合わないことがあります。

- コンテンツ再生の一時停止には対応していません。
- TuneInのホームページで設定した、またはハードディスクオーディオプレーヤー以外の機器で設定したカスタムURLは、ハードディスクオーディオプレーヤーでは正しく受信できないことがあります。

ヒント

- 手順3で、リストからお気に入りの放送局または番組を長押ししてコンテキストメニューを表示し、 を付けてお気に入りを設定したり、 (評価なし)を選んでお気に入りを解除したりできます。ただし、リスト画面に反映されるまでに時間がかかります。放送局または番組の受信画面では を付けたり消灯したりできます。
- 手順3で、 [お気に入り] を選択すると、お気に入りに登録した放送局または番組がリスト表示されます。
- 機器登録を行わなくてもTuneInを受信できますが、ハードディスクオーディオプレーヤー 以外の機器で設定したお気に入りにアクセスするためには、Webブラウザを使って機器登録 をする必要があります。TuneInのホームページでアカウント登録後、機器登録ページで登録コードを入力してください。登録コードはホーム画面 [インターネットラジオ] [TuneIn] [機器登録]で確認できます。
- 放送局や番組によっては異なるビットレート、コーデックを選択できるものがあります。再生が途切れる場合、低ビットレートのストリームを選択すると改善することがあります。受信画面のオプションメニューから [ストリーム] を選択してください。

[21] 編集・削除・同期

ミュージック情報を編集する

曲名やアーティスト名、アルバム名などを手動で編集できます。

ご注意

- オプションメニューやコンテキストメニューを表示する画面によって、ミュージック情報編集画面の表示は異なります。
 - 1. オプションメニューまたはコンテキストメニューを表示する。

オプションメニューの表示方法:

画面右上の (オプション) (Android搭載機器) / (オプション) (iPhone/iPad/iPod touch) をタップする。

コンテキストメニューの表示方法:

スマートフォン/タブレットのリスト表示画面で、項目を長押しする。

2. 「ミュージック情報を編集]をタップする。

ミュージック情報の編集画面が表示されます。

スマートフォンの場合:



タブレットの場合:



3. 情報を編集する。

編集したい項目をタップすると、お使いのスマートフォン/タブレットのキーパッドが表示され、文字の入力が可能になります。

アルバムジャケット写真表示エリアをタップすると、以下の操作でアルバムジャケットに 画像を登録できます。

Android搭載機器:表示される画像検索結果からアルバムジャケットに使いたい画像を長押しします。

iPhone/iPad/iPod touch:端末内に保存されている写真ライブラリからアルバムジャケットに使いたい画像を選択します。

4. 編集が終わったら、曲情報を保存したい曲にチェックマークを付け、 [保存] をタップする。

チェックマークを付けていない曲には、編集した曲情報は保存されません。

ヒント

• 手動で名前を編集した曲情報は、ハードディスクオーディオプレーヤーと、HDD Audio

Remoteでの表示に使用されます。オリジナルの曲情報を変更するものではありません。

- ハードディスクオーディオプレーヤー側でハードディスクを再スキャンする機能を実行する と、本体の曲情報とHDD Audio Remoteの編集情報の両方が消去されます。
- 編集をやめるときは [キャンセル] をタップしてひとつ前の画面に戻ります。
- 手順2で曲のリスト項目をタップすると、曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、リリース年、ジャンル名などの詳細情報が項目の下に表示されます。 ジャンル名は、データベースに登録されたジャンル名の一覧から、選択することもできます。
- 手順3で [アルバムアーティスト] または [ジャンル] の項目の [すべてのトラックに適用] ボタンをタップすると、同じアルバム内のすべての曲の [アーティスト] または [ジャンル] を一括で同じ内容に変更できます。
- 一つのアルバムを二つに分割したい場合は、手順3で [アルバム] または [アルバムアーティスト] を変更してから、そのアルバムに含めたい曲にチェックマークを付けて、 [保存] をタップしてください。チェックマークを付けた曲は、チェックマークを付けていない曲とは別のアルバムに分かれます。
- Android OS 4.0.3以降の場合、手順3で画像の検索方法を選ぶことができます。アルバムジャケット写真表示エリアをタップし、 [Googleでアルバムアートを検索します] または [端末内の画像を検索します] を選択してください。 Android OS 4.0.3未満の場合、端末内の画像は検索できません。

[22] 編集・削除・同期

音楽ファイルを削除する

ハードディスクオーディオプレーヤーにコピーした音楽ファイルを削除できます。

1. 削除したい曲を再生中にオプションメニューを表示する。または、削除したい曲、アルバム、またはフォルダを選んでいるときにコンテキストメニューを表示する。

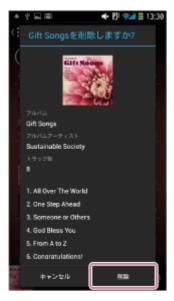
オプションメニューの表示方法:

画面右上の (イプション) (Android搭載機器) / (オプション) (iPhone/iPad/iPod touch) をタップする。

コンテキストメニューの表示方法:

スマートフォン/タブレットのリスト表示画面で、項目を長押しする。

- [削除]をタップする。
 削除の確認画面が表示されます。
- 確認画面で [削除] をタップする。
 スマートフォンの場合:



タブレットの場合:



選択した曲、アルバム、またはフォルダが削除されます。

ご注意

- お買い上げ時にハードディスクオーディオプレーヤーに保存されていたサンプル曲も削除できますが、工場出荷時設定メニューを実行すると、サンプル曲はお買い上げ時と同様にハードディスクオーディオプレーヤーに保存された状態に戻ります。
- 削除中はハードディスクオーディオプレーヤーの電源を切らないでください。
- 削除中はハードディスクオーディオプレーヤーに接続している外付けハードディスクを取りはずさないでください。

[23] 編集・削除・同期

ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期する 以下のような場合、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remote間でデータベースが食い違うことがあります。

- ハードディスクオーディオプレーヤー側でコンテンツを更新した。
- HAP Music Transferアプリケーションを使って、ハードディスクオーディオプレーヤーの ハードディスクのファイルを更新した。

データベースが食い違うと、ホーム画面や再生画面に (同期) が表示されます。この場合はハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期してください。

- (同期)をタップする。
 データベースと同期しますか?]と表示されます。
- 2. [OK] をタップする。 同期が始まります。同期が終わると元の画面に戻ります。

ご注意

- 同期に失敗したときは、次のことを確認してください。
 - ネットワークに接続しているか。
 - ハードディスクオーディオプレーヤーの電源が入っている、またはネットワークスタンバイモードに なっているか。
- コンピューター側でファイルに変更を加えて再度コピーした場合、そのファイルに対して HDD Audio Remoteで編集していた情報は取り消されます。

[24] 編集・削除・同期

スマートフォンやタブレットからハードディスクオーディ オプレーヤーに音楽ファイルをコピーする(Android搭載 機器のみ)

スマートフォンやタブレットに保存されている音楽ファイルをハードディスクオーディオプレーヤーにコピーできます。

1. ホーム画面の [モバイルから音楽コピー] をタップする。 コピー画面に切り換わります。

スマートフォンの場合:

▲ をタップすると、コピー先エリアの詳細を表示します。 ▼ をタップすると元に戻ります。



タブレットの場合:



2. スマートフォンまたはタブレットで、コピーしたい音楽ファイルが保存されている場所を 選ぶ。

フォルダをタップすると、フォルダの中身が表示されます。 **(**) をタップすると、ひとつ上の階層を表示します。

3. コピー画面のリストで、コピーしたいフォルダやファイルのチェックボックスにチェック を入れる。

[AII] をタップすると、すべてのフォルダとファイルにチェックを付けたり外したりできます。

- 4. コピー先工リアの [HAP_Internal] (内蔵ハードディスクの場合)または [HAP_External] (外付けハードディスクの場合)をタップする。
- コピーボタンをタップする。
 コピーが始まります。

ご注意

- 以下の場合は、コピーを開始できません。
 - ファイルまたはフォルダが一つもチェックされていない場合
 - コピーするファイルの数とサイズを計算中の場合
 - ハードディスクオーディオプレーヤーの電源がスタンバイ状態の場合
 - HDD Audio Remoteがオフラインモードの場合
- スマートフォンやタブレットからの音楽ファイルのコピーと、HAP Music Transferからの音楽ファイルのコピーを同時に行わないでください。
- 複数のスマートフォンやタブレットからの音楽ファイルのコピーを同時に行わないでください。
- 音楽ファイルコピー中にバックグラウンドに移行するとコピーが中断される場合があります。

ヒント

- オプションメニューで [ファイルタイプ] を選ぶと、コピーする音楽ファイルのファイル形式を選ぶことができます。
- オプションメニューで [ソート] を選ぶと、名前または日付でリストの並べ替えができます。

[25] メニューを使う

オプションメニューで設定できること

オプションメニューを使うと、曲の再生中または停止中にお好みの項目を選び、いろいろな操作ができます(DSEE、ギャップレス再生、トーンコントロール(アンプ搭載モデルのみ)、音量補正などの設定や、曲をプレイリストに追加するなど)。

- 1. ホーム画面、リスト画面、再生画面、インターネットラジオ受信画面またはフルブラウザ (タブレットのみ)表示で、画面右上の (オプション) (Android搭載機器) / (オプション) (iPhone/iPad/iPod touch) をタップする。 オプションメニューが表示されます。
- 2. 選択したい項目をタップする。
- 3. 画面の指示に従い、設定を選ぶ。 選んだ項目が決定され、元の画面に戻ります。

オプションメニュー項目一覧

オプションメニューからは以下の項目を設定できます。

DSEE:

DSEE機能を [Auto] に設定すると、圧縮音源に対しては、失われがちな高音域と消え際の微小な音の両方を、可逆圧縮を含むPCM音源に対しては、量子化で失われがちな消え際の微小な音を再現し、広がりのある自然な音質で再生します。DSEE機能を使わない場合は [Off] に設定してください。

ギャップレス再生:

ギャップレス再生機能を [Auto] に設定すると、曲間を空けずに再生できます。ライブやコンサートを収録したアルバムを再生するときに便利です。ギャップレス再生機能を使わない場合は [Off] に設定してください。

トーンコントロールバイパス(アンプ搭載モデルのみ):

トーンコントロールバイパス機能を [On] に設定すると、トーンコントロールを使わない設定となり、原音そのままを聞くことができます。トーンコントロールを使う場合は [Off] に設定してください。

トーンコントロール(アンプ搭載モデルのみ):

トーンコントロール機能を使って、低音(Bass)や高音(Treble)をお好みの値に設定することができます。低音と高音はそれぞれ – $10 \sim +10$ の間で調節します。

ボリュームノーマライズ:

ボリュームノーマライズ機能を [Auto] に設定すると、音楽ファイルをハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクにコピーおよび登録する際、曲やアルバムの録音レベルを解析し、曲やアルバムごとの音量の差異が軽減するように、自動的に調節します。 録音レベルの異なる複数のアルバムの曲をシャッフル再生するときでも、曲によって音量が大きすぎたり小さすぎたりという状態が軽減され、自然な音量変化で聞くことができます。

ボリュームノーマライズ機能を使わない場合は[Off]に設定してください。

DSDリマスタリング(HAP-Z1ESのみ):

DSDリマスタリング機能を [Off] に設定すると、再生信号をDSD信号に変換せずに再生します。

お好みに応じて設定を変更してください。

オーバーサンプリング(HAP-Z1ESのみ):

ノイズの少ない高音質の再生を実現します。設定は [ノーマル] (標準)または [プレシジョン] (より高音質)から選べます。

ソート:

お好みの条件で曲順やアルバム順を並び替えます。

アルバムに移動:

再生中の曲から、それが属するアルバムに直接移動します。

プレイリストに追加:

項目をプレイリストに追加します。

手動で作成したプレイリストがある場合は、プレイリストが一覧で表示されます。お好みのプレイリストを選び、再生中の曲を追加できます。

手動で作成したプレイリストがない場合は、[新規プレイリストの作成]を選んでプレイリストを新しく作成して曲を追加することもできます。

この項目は、再生画面のオプションメニューからのみ選択できます。

ミュージック情報を編集:

再生中の曲のアルバムジャケット画像、曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、 リリース年、ジャンル名などの情報を編集します。ジャンル名は、データベースに登録された ジャンル名の一覧から、選択することもできます。

この項目は、再生画面のオプションメニューからのみ選択できます。

フォントサイズ:

15ピクセルから30ピクセルの間でフォントサイズを選べます。 この項目は、フルブラウザ表示でのみ選択できます。

削除:

曲、アルバム、またはフォルダを削除できます。

削除すると、再生は停止します。

ミュージック情報を取得:

ハードディスクオーディオプレーヤーがGracenoteサーバーへアクセスして、再生中の曲の音楽情報を取得します。

音楽情報の候補の中から使用したいものを選び、 [使用する] を選んで決定すると、再生中の曲に音楽情報が登録されます。

File Info が表示されている音楽情報の候補は、Gracenoteサーバーから取得したものではなく、曲のファイルが元から持っている音楽情報です。

おまかせチャンネルを編集:

再生中の曲のおまかせチャンネルを編集、初期値に戻す、または登録解除することができます。

おまかせチャンネル画面でこの項目を選んだ場合は、すべてのおまかせチャンネルを一括して初期値に戻すことができます。

ファイルタイプ:

ハードディスクオーディオプレーヤーに音楽ファイルをコピーする際、ファイル形式を選べます。

ヒント

- オプションメニューの項目および順序は、表示する画面によって異なります。
- オプションメニューの一部の項目は、ハードディスクオーディオプレーヤーの電源オフ時や オフラインモードでは選択できません。

[26] メニューを使う

コンテキストメニューで設定できること

リスト項目を選んで長押しすると、選んだ項目にあったコンテキストメニューが表示され、さまざまな操作を行うことができます。リスト表示画面、再生キュー画面、プレイリスト画面、フルブラウザ表示(タブレットのみ)の各リスト項目から、コンテキストメニューを表示できます。

例えば、リストからアーティスト名を選んだときは、そのアーティストのすべての曲を再生したり、再生キューに追加したり、プレイリストに追加したりできます。

- 1. スマートフォン、タブレットのリスト表示画面で、項目を長押しする。 コンテキストメニューが表示されます。
- 2. 設定したい項目をタップする。

コンテキストメニュー項目一覧

コンテキストメニューからは以下の項目を設定できます。

再生開始:

選んだ再生範囲の曲を再生します。 [すべてのジャンル] 、 [すべてのアーティスト] 、 [すべてのアルバム] または [すべてのトラック] のコンテキストメニューから [再生開始] を選んだ場合は、選んだ項目の全曲を再生できます。プレイリスト内の曲をまとめて再生することもできます。

アルバムに移動:

選んだトラック・ファイルから、それが属するアルバムに直接移動します。

お気に入り ▶ :

選んだ曲のお気に入り設定を選びます。

- お気に入り♥ :選んだ曲をお気に入りに登録します。
- 嫌い : 選んだ曲のお気に入り設定を、 [嫌い] に設定します。再生キューに入っている 曲は削除されます。
- 評価なし■:選んだ曲のお気に入り設定を [評価なし] に設定します。

再生キューの次曲に追加:

次に再生します。

再生キューの最後に追加:

最後に再生します。(再生キューの最後に追加されます。)

プレイリストに追加:

項目をプレイリストに追加します。

手動で作成したプレイリストがある場合は、プレイリストが一覧で表示されます。

手動で作成したプレイリストがない場合は、[新規プレイリストの作成]を選んでプレイリストを新しく作成して曲を追加することもできます。

ミュージック情報を編集:

選んだ曲やアルバム、フォルダ内の曲のアルバムジャケット画像、曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、リリース年、ジャンル名などの情報を編集します。ジャンル名は、

データベースに登録されたジャンル名の一覧から、選択することもできます。 (アルバム、曲のリストでのみ表示されます。)

削除:

曲、アルバム、またはフォルダを削除できます。

削除すると、再生は停止します。

ミュージック情報を取得:

ハードディスクオーディオプレーヤーがGracenoteサーバーへアクセスして、選んだ曲やアルバム、フォルダ内の曲の音楽情報を取得します。

音楽情報の候補の中から使用したいものを選び、 [使用する] を選んで決定すると、選んだ曲やアルバム、フォルダ内の曲に音楽情報が登録されます。

File Info が表示されている音楽情報の候補は、Gracenoteサーバーから取得したものではなく、曲のファイルが元から持っている音楽情報です。

アルバムを統合:

候補として表示されるほかのアルバムと統合できます。 (同じフォルダに属するアルバムのみが候補として表示されます。)

アルバムを分割:

アルバムを分割し、別のアルバムを作成できます。

おまかせチャンネルを編集:

選んだ曲のおまかせチャンネルを編集、初期値に戻す、または登録解除することができます。 アルバムまたはフォルダの場合は、含まれるすべての曲のおまかせチャンネルを一括して初期 値に戻したり、登録を解除したりできます。

プレイリストを削除:

選んだプレイリストを削除します。

プレイリストを編集:

選んだプレイリストを編集します。

プレイリストの名前変更:

選んだプレイリストの名前を編集します。

再生キューから削除:

選んだ曲を再生キューから削除します。

ご注意

表示されるコンテキストメニューは、選択した項目によって異なります。

[27] メニューを使う

アプリ設定メニューで設定できること

接続先となるハードディスクオーディオプレーヤーの選択、ヘルプやアプリケーション情報の 表示など、アプリ設定メニューでできることについて説明します。

- 1. ホーム画面で「アプリ設定」を選ぶ。
- 2. お好みの項目をタップする。

設定項目の詳細

接続:

ネットワーク上にあるハードディスクオーディオプレーヤーの名前と、[デモ用プレーヤー] が表示されます。

- ハードディスクオーディオプレーヤー名:選んだハードディスクオーディオプレーヤーのホーム画面を表示します。
- デモ用プレーヤー:デモモードになります。

本体からデータベースを再取得する:

本体のデータベースを取得しなおして、アプリのデータベースとの差分を修正します。 何らかの原因で、アプリと本体のデータベースが一致しない場合に使用します。

ヘルプ:

ヘルプを表示します。

このアプリについて:

バージョン情報、免責事項を表示します。

ソフトウェア使用許諾契約書(Android搭載機器のみ):

ソフトウェアの使用許諾契約書を表示します。

ご注意

お使いのスマートフォンやタブレットがインターネットに接続されていない状態で [ヘルプ] を選ぶと、ネットワークエラーになります。

[28] 各部名称

ホーム画面/リスト画面(スマートフォン)



1. ホームメニュー表示エリア

ジャンル、アーティスト、アルバム、トラックなどのカテゴリーや、アプリ設定 などを 表示します。選択できる項目は以下のとおりです。

- ・ジャンル
- アーティスト
- アルバム
- トラック
- フォルダ
- おまかせチャンネル
- プレイリスト
- お気に入り
- インターネットラジオ
- 外部入力(アンプ搭載モデルのみ)
- モバイルから音楽コピー(Android搭載機器のみ)
- アプリ設定
- ヘルプ

2. 機器名、接続状態表示

接続しているハードディスクオーディオプレーヤーの名前と接続状態を表示します。 タップすると電源コントロール画面を表示します。

- 電源: ハードディスクオーディオプレーヤーの電源を入/切([On] / [Off]) します。
- スリープ: [Off] 、 [10分] 、 [20分] 、 [30分] 、 [40分] 、 [50分] 、 [1 時間] 、 [1 時間 30 分] 、 [2 時間] からスリープタイマーが働くまでの時間を選びます。 ハードディスクオーディオプレーヤーの電源オン時に設定できます。

3. 🚺 (同期) ボタン

以下のように、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remote間でデータベースが食い違った場合に表示されます。

- ハードディスクオーディオプレーヤー側でコンテンツを更新した。
- HAP Music Transferアプリケーションを使ってハードディスクオーディオプレーヤー のハードディスクのファイルを更新した。

タップすると、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期します。

4. (音量) ボタン

音量ボタンをタップすると、音量調節画面を表示します。音量を調節するには、 (1) / (2) ボタンを繰り返しタップしてください。 (3) や (MUTING) (消音) ボタンをタップすると、消音できます。 (消音ボタンの形状や、音量バーの有無は、接続先のハードディスクオーディオプレーヤーによって異なることがあります。)

5. 🔾 (サーチ) ボタン

曲名、アルバム名、放送局、番組などを検索、表示します。

検索対象は、表示されている画面により異なります。

6. **!!** (オプション)(Android搭載機器)/ **!!** (オプション)(iPhone/iPod touch)ボタン

オプションメニューを表示します。

- 7. ミニプレーヤー
 - (再生)ボタン、 (一時停止)ボタン、 (早戻し・頭出し)ボタン、 (早送り・頭出し)ボタン、 (申名、アーティスト名、アルバムジャケット写真、再生状態を表示します。

アルバムジャケット写真またはインターネットラジオの放送局のロゴをタップすると、再 生画面を表示します。

8. 🕝 (戻る) ボタン

1つ前に表示されていた画面に戻ります。

9. ز (ホーム) ボタン

ホーム画面に戻ります。

10. リスト表示エリア

ホームメニュー表示エリアで選んだ項目の内容をリスト表示します。

[29] 各部名称

ホーム画面(タブレット)



1. ホームメニュー表示エリア

ジャンル、アーティスト、アルバム、トラックなどのカテゴリーや、アプリ設定などを表示します。選択できる項目は以下のとおりです。

- ジャンル
- アーティスト
- アルバム
- トラック
- フォルダ
- おまかせチャンネル
- プレイリスト
- お気に入り
- フルブラウザ
- インターネットラジオ
- 外部入力(アンプ搭載モデルのみ)
- モバイルから音楽コピー(Android搭載機器のみ)
- アプリ設定
- ヘルプ

2. リスト表示エリア

ホームメニュー表示エリアで選んだ項目の内容をリスト表示します。

3. 🚺 (同期) ボタン

以下のように、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remote間でデータベースが食い違った場合に表示されます。

- ハードディスクオーディオプレーヤー側でコンテンツを更新した。
- HAP Music Transferアプリケーションを使ってハードディスクオーディオプレーヤー のハードディスクのファイルを更新した。

タップすると、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期しま

す。

4. 🔾 (サーチ) ボタン

―― 曲名、アルバム名、放送局、番組などを検索、表示します。

検索対象は、表示されている画面により異なります。

- 5. (オプション) (Android搭載機器) / (オプション) (iPad) ボタン オプションメニューを表示します。
- 6. ミニプレーヤー

○ (再生)ボタン、 (一時停止)ボタン、 (早戻し・頭出し)ボタン、 (早送り・頭出し)ボタン、 (申名、アーティスト名、アルバムジャケット写真、再生状態を表示します。

アルバムジャケット写真またはインターネットラジオの放送局のロゴをタップすると、再 生画面を表示します。

7. 音量調節エリア

音量を調節するには、 (1) / (2) ボタンを繰り返しタップしてください。 (3) や (MUTING) (消音) ボタンをタップすると、消音できます。 (消音ボタンの形状や、音量バーの有無は、接続先のハードディスクオーディオプレーヤーによって異なることがあります。)

8. 機器名、接続状態表示

接続しているハードディスクオーディオプレーヤーの名前と接続状態を表示します。 タップすると電源コントロール画面を表示します。

- 電源: ハードディスクオーディオプレーヤーの電源を入/切([On]/[Off]) します。
- スリープ: [Off] 、 [10分] 、 [20分] 、 [30分] 、 [40分] 、 [50分] 、 [1 時間] 、 [1 時間 30 分] 、 [2 時間] からスリープタイマーが働くまでの時間を選びます。 ハードディスクオーディオプレーヤーの電源オン時に設定できます。

[30] 各部名称

再生画面(スマートフォン)



- (##) (ホーム) ボタンホーム画面に戻ります。
- (戻る)ボタン
 1つ前に表示されていた画面に戻ります。
- 3. 再生ファイル情報、ファイル形式 曲名、アーティスト名、アルバム名、フォーマット、サンプリング周波数、ビット幅、 ビットレートなどを表示します。
- 4. アルバムジャケット写真 タップすると、再生キュー画面を表示します。
- 5. 再生操作ボタン

○ (再生)ボタン、 (一時停止)ボタン、 (早戻し・頭出し)ボタン、 (早送り・頭出し)ボタンを表示します。

6. 時間表示、プログレスバー

選んだ曲の経過時間と曲の長さを表示します。

プログレスバーは、曲の進捗を表示します。 **()** (ポインター)をドラッグして、聞きたい箇所を探すこともできます。

7. 🚺 (同期) ボタン

以下のように、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remote間でデータベースが食い違った場合に表示されます。

- ハードディスクオーディオプレーヤー側でコンテンツを更新した。
- HAP Music Transferアプリケーションを使ってハードディスクオーディオプレーヤーのハードディスクのファイルを更新した。

タップすると、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期します。

8. 🚺 (音量) ボタン

音量ボタンをタップすると、音量調節画面を表示します。音量を調節するには、 (1) / (2) ボタンを繰り返しタップしてください。 (3) や (MUTING) (消音) ボタンをタップすると、消音できます。 (消音ボタンの形状や、音量バーの有無は、接続先のハードディスクオー

ディオプレーヤーによって異なることがあります。)

9. 🗨 (サーチ) ボタン

曲名、アルバム名、放送局、番組などを検索、表示します。

検索対象は、表示されている画面により異なります。

10. **!!** (オプション)(Android搭載機器)/ **!!** (オプション)(iPhone/iPod touch)ボタン

オプションメニューを表示します。

11. (再生キュー) ボタン

再生キュー画面を表示します。

12. **(クロスサービスサーチ)** ボタン 曲に関連する情報を複数のWebサービスから探せます。

13. 曲のお気に入り情報

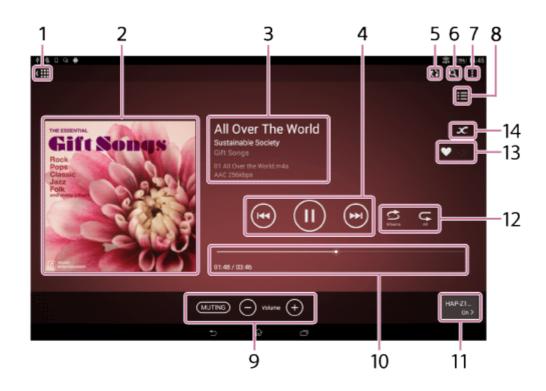
好みの曲に ♥ を付けたり、好みではない曲に ♥ を付けたりできます。再生中の曲に ♥ または ♥ が付いている場合は、このエリアに表示します。

14. 再生設定

シャッフル再生(()、 ()、 リピート再生(()) などの設定を表示します。

[31] 各部名称

再生画面(タブレット)



ホーム画面に戻ります。

- アルバムジャケット写真 タップすると、再生キュー画面を表示します。
- 3. 再生ファイル情報、ファイル形式 曲名、アーティスト名、アルバム名、フォーマット、サンプリング周波数、ビット幅、 ビットレートなどを表示します。
- 4. 再生操作ボタン

● (再生)ボタン、 (一時停止)ボタン、 (早戻し・頭出し)ボタン、 (早送り・頭出し)ボタンを表示します。

5. 🚺 (同期) ボタン

以下のように、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remote間でデータベースが食い違った場合に表示されます。

- ハードディスクオーディオプレーヤー側でコンテンツを更新した。
- HAP Music Transferアプリケーションを使ってハードディスクオーディオプレーヤー のハードディスクのファイルを更新した。

タップすると、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remoteを同期します。

6. 🔾 (サーチ) ボタン

曲名、アルバム名、放送局、番組などを検索、表示します。

検索対象は、表示されている画面により異なります。

- 7. (オプション) (Android搭載機器) / (ロタイプション) (iPad) ボタン オプションメニューを表示します。
- 8. **(**再生キュー) ボタン 再生キュー画面を表示します。
- 9. 音量調節エリア

音量を調節するには、 (1) / (2) ボタンを繰り返しタップしてください。 (3) や (MUTING) (消音) ボタンをタップすると、消音できます。 (消音ボタンの形状や、音量バーの有無は、接続先のハードディスクオーディオプレーヤーによって異なることがあります。)

10. 時間表示、プログレスバー

選んだ曲の経過時間と曲の長さを表示します。

プログレスバーは、曲の進捗を表示します。 (ポインター) をドラッグして、聞きたい箇所を探すこともできます。

11. 機器名、接続状態表示

接続しているハードディスクオーディオプレーヤーの名前と接続状態を表示します。 タップすると電源コントロール画面を表示します。

- 電源: ハードディスクオーディオプレーヤーの電源を入/切([On] / [Off]) します。
- スリープ: [Off] 、 [10分] 、 [20分] 、 [30分] 、 [40分] 、 [50分] 、 [1 時間] 、 [1 時間 30 分] 、 [2 時間] からスリープタイマーが働くまでの時間を選びます。 ハードディスクオーディオプレーヤーの電源オン時に設定できます。
- 12. 再生設定

シャッフル再生(グ、グ、グ)、リピート再生(Ç、Ç)などの設定を表示しま

す。

13. 曲のお気に入り情報

好みの曲に ♥ を付けたり、好みではない曲に ♥ を付けたりできます。再生中の曲に ♥ または ♥ が付いている場合は、このエリアに表示します。

14. **(**クロスサービスサーチ) ボタン 曲に関連する情報を複数のWebサービスから探せます。

[32] 各部名称

再生キュー画面(スマートフォン)

再生画面で (再生キュー) ボタンをタップすると、画面が再生キュー画面に切り換わります。

ヒント

• 「再生キュー」とは、今選ばれている再生範囲の中の曲が入ったリストのことを言います。



- (移動) (Android搭載機器) / (移動) (iPhone/iPod touch) ボタン 長押ししたままドラッグすると、再生キューの項目の並び順を変更します。 再生中の曲は移動できません。
- 再生曲リスト
 再生範囲内の曲のリストです。
- 3. **国**(再生キューを閉じる)ボタン 再生キュー画面を消して再生画面に戻ります。
- 4. 曲のお気に入り情報曲のお気に入り情報 ▼ を表示します。

再生キュー画面からお気に入りの設定を変更する場合は、リストから曲を長押ししてコンテキストメニューから ♥ 、 ♥ または (評価なし)を選んで設定してください。

[33] 各部名称

再生キュー画面(タブレット)

再生画面で**三** (再生キュー)ボタンをタップすると、画面左側に再生キュー画面が表示されます。

ヒント

• 「再生キュー」とは、今選ばれている再生範囲の中の曲が入ったリストのことを言います。



- 1. (移動) (Android搭載機器) / (移動) (iPad) ボタン 長押ししたままドラッグすると、再生キューの項目の並び順を変更します。 再生中の曲は移動できません。
- 再生曲リスト 再生範囲内の曲のリストです。
- 4. **国**(再生キューを閉じる)ボタン 再生キュー画面を消して再生画面に戻ります。

ヒント

•	フルブラウザで再生キュー画面を表示するには、ミニプレーヤーでアルバムジャケットを
	タップして再生画面を表示し、██(再生キュー)、またはアルバムジャケット写真をタッ

[34] よくある質問

全般

HDD Audio Remoteから操作できない。

一部の機能が操作できない。

[35] よくある質問

再生

曲がグレーで表示され、再生できない。

曲が再生されない。

[36] よくある質問

画面

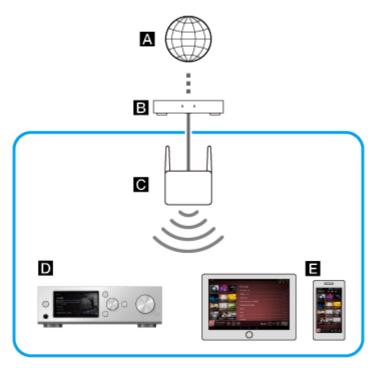
コンピューターからコピーした曲がリストに表示されない。

HDD Audio Remoteから操作できない。

- ハードディスクオーディオプレーヤーの電源が入っていることを確認してください。
- ネットワークの接続を確認してください。
- HDD Audio Remoteをインストールしたスマートフォン/タブレットが、ハードディスク オーディオプレーヤーと同じネットワークに接続しているか確認してください。

良い例

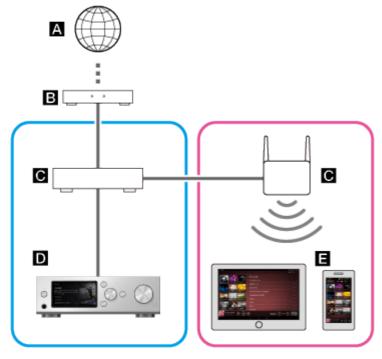
(ハードディスクオーディオプレーヤー(**□**) とスマートフォン/タブレット(**□**) が同一のルーター(**○**) に接続されており、同じネットワークに接続している。) この状態であれば、スマートフォン/タブレットからHDD Audio Remoteでハードディスクオーディオプレーヤーを操作することができます。



悪い例

(ハードディスクオーディオプレーヤー(□) とスマートフォン/タブレット(□) が別のルーター(□) またはサーバーに接続されており、別々のネットワークに接続している。)

この状態では、スマートフォン/タブレットからHDD Audio Remoteでハードディスクオーディオプレーヤーを操作することができません。



A: インターネット

B:モデム

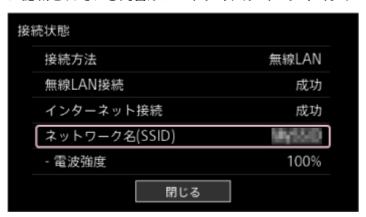
C:ルーター

■:ハードディスクオーディオプレーヤー(イラストはHAP-S1を例に使用しています。)

I:スマートフォン/タブレット

別の部屋からスマートフォン/タブレットでハードディスクオーディオプレーヤーを操作する場合など、同じルーターに直接ハードディスクオーディオプレーヤーとスマートフォン/タブレットを接続することが難しいときは、ネットワークハブや、インフラストラクチャーモードに設定した無線LANアクセスポイントを使用して、接続を分配してください。集合住宅(マンション、アパートなど)にお住まいの場合など、ご使用の環境によっては、住戸の各部屋への回線の分配の段階でルーターが使用されている可能性があります。ご使用の環境のネットワーク構成については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- ハードディスクオーディオプレーヤーが通常のスタンバイモードのときは、HDD Audio Remoteから操作できません。ハードディスクオーディオプレーヤーをネットワークスタン バイモードに変更してください。
- 機器発見のためにスマートフォン/タブレットが使用しているSSDPのポート (UDP 1900番) を他のアプリケーション (DLNAサーバーなど) が占有している可能性があります。SSDPポートを使用していると思われるアプリケーションを終了して、HDD Audio Remoteを再度起動してください。アプリケーションの終了方法は、各アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
- ルーターによっては接続している無線LAN 端末(スマートフォン/タブレットなど)の相 互通信を禁止する機能(プライバシーセパレータ―)を搭載している場合があります。その 機能が無効になっていることをご確認ください。
- ハードディスクオーディオプレーヤーとスマートフォン/タブレットの接続先SSIDを確認してください。それぞれの接続先SSIDが異なる場合、お使いのルーターのネットワーク分離機能が働いている場合があります。ハードディスクオーディオプレーヤーとスマートフォン/タブレットが同じSSIDにつながるように接続しなおしてください。
 - ハードディスクオーディオプレーヤーの接続先SSIDを確認するには、ホーム画面から [設定] [ネットワーク設定] [接続状態を確認する] を選んでください。ネットワーク名(SSID)の項目 に記載されている内容がハードディスクオーディオプレーヤーの接続先SSIDです。



- iPhone/iPad/iPod touchで接続先SSIDを確認するには、「設定」アプリを開いてください。「Wi-Fi」の欄に接続中のSSIDが表示されます。



- Android搭載機器で接続先SSIDを確認するには、「設定」アプリを開いてください。「Wi-Fi」(①)を選択すると接続中のSSID(②)が表示されます。



• お使いのルーターが低消費電力モードになっていると、HDD Audio Remoteでハードディスクオーディオプレーヤーが操作できない場合があります。この場合、お使いのルーターの低消費電力モードを無効にしてください。詳しくはお使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

一部の機能が操作できない。

- 以下のメッセージが表示される場合は、画面の指示に従い、ハードディスクオーディオプレーヤーをアップデートしてください。
 - [その操作はできません。 ハードディスクオーディオプレーヤーのソフトウェアを最新バージョンに

曲がグレーで表示され、再生できない。

- 次のような曲は、グレーで表示され、再生できません。
 - 拡張子がハードディスクオーディオプレーヤーでの再生に対応していても、2chではない曲
 - ハードディスクオーディオプレーヤーの解析により、再生不可能と判断された曲
- ファイルが壊れていたり、ハードディスクオーディオプレーヤーが振動などでデータを正しく読めないときは、再生できません。

曲が再生されない。

- オフラインまたはデモモードのまま操作していないか確認してください。
- ネットワークの接続を確認してください。
- 外付けハードディスク上の曲を再生する場合は、外付けハードディスクがハードディスク オーディオプレーヤーに接続されているか確認してください。
- 拡張子がハードディスクオーディオプレーヤーでの再生に対応していても、2chではない曲など、再生できない曲があります。
- (同期)が表示されていないか確認してください。表示されている場合、ハードディスクオーディオプレーヤーのデータベースの内容とHDD Audio Remoteが表示している内容に食い違いが生じています。データベースから削除された曲を再生しようとしても、再生されないため、(い) (同期)をタップしてデータベースと同期してください。

コンピューターからコピーした曲がリストに表示されない。

- オフラインまたはデモモードのまま操作していないか確認してください。
- ネットワークの接続を確認してください。
- 外付けハードディスク上の曲を再生する場合は、外付けハードディスクがハードディスク オーディオプレーヤーに接続されているか確認してください。
- コピー中にネットワークが切断された場合は、コピーに失敗します。HAP Music Transfer

を使って、再度音楽ファイルをコピーしてください。

● 画面に (同期) が表示されているときは、ハードディスクオーディオプレーヤー側でコンテンツが更新されたなど、ハードディスクオーディオプレーヤーとHDD Audio Remote間でデータベースに食い違いが生じています。 (同期) をタップしてデータベースと同期してください。